

4. トラブルとその対応事例

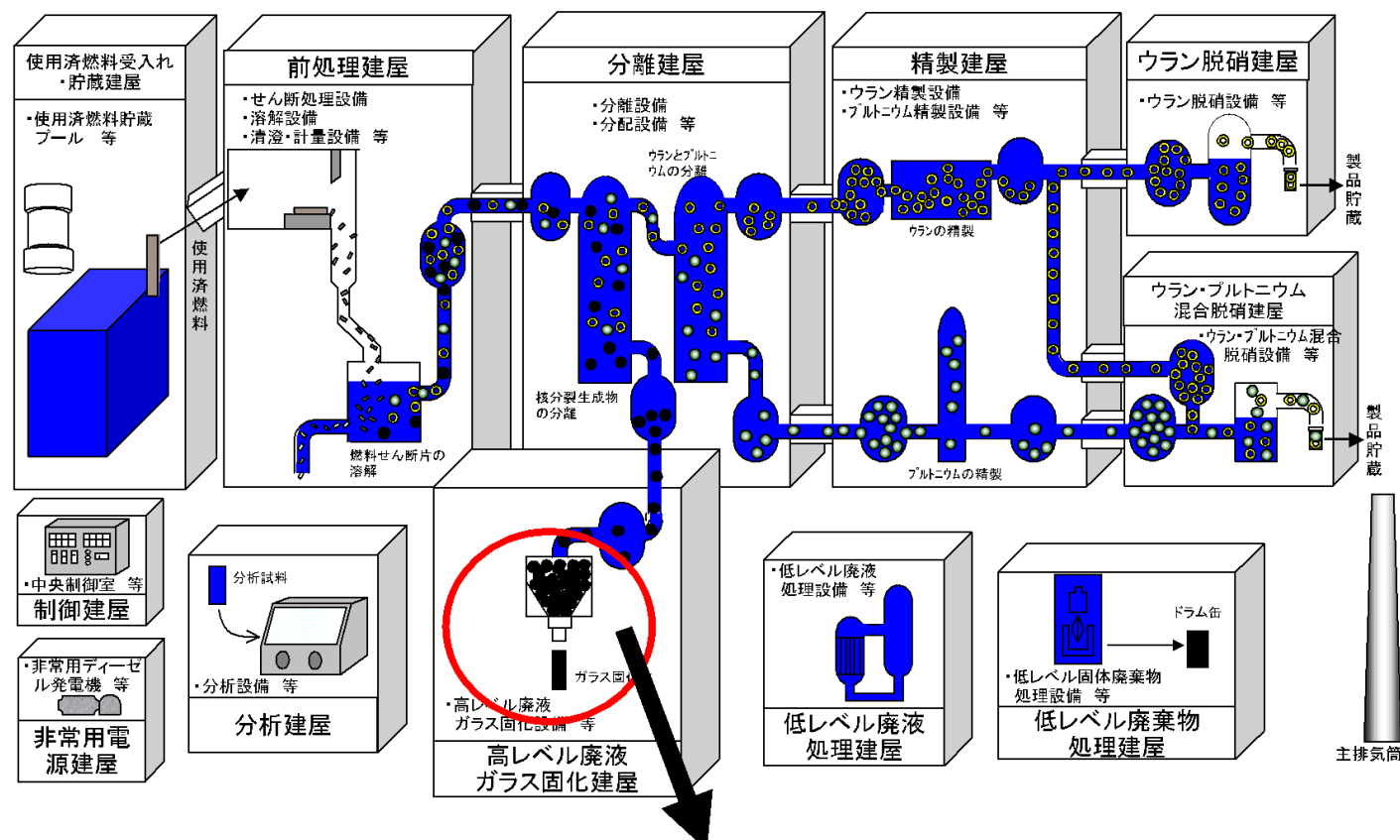
4 – 1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

事象分類別（C. 機器動作不良）

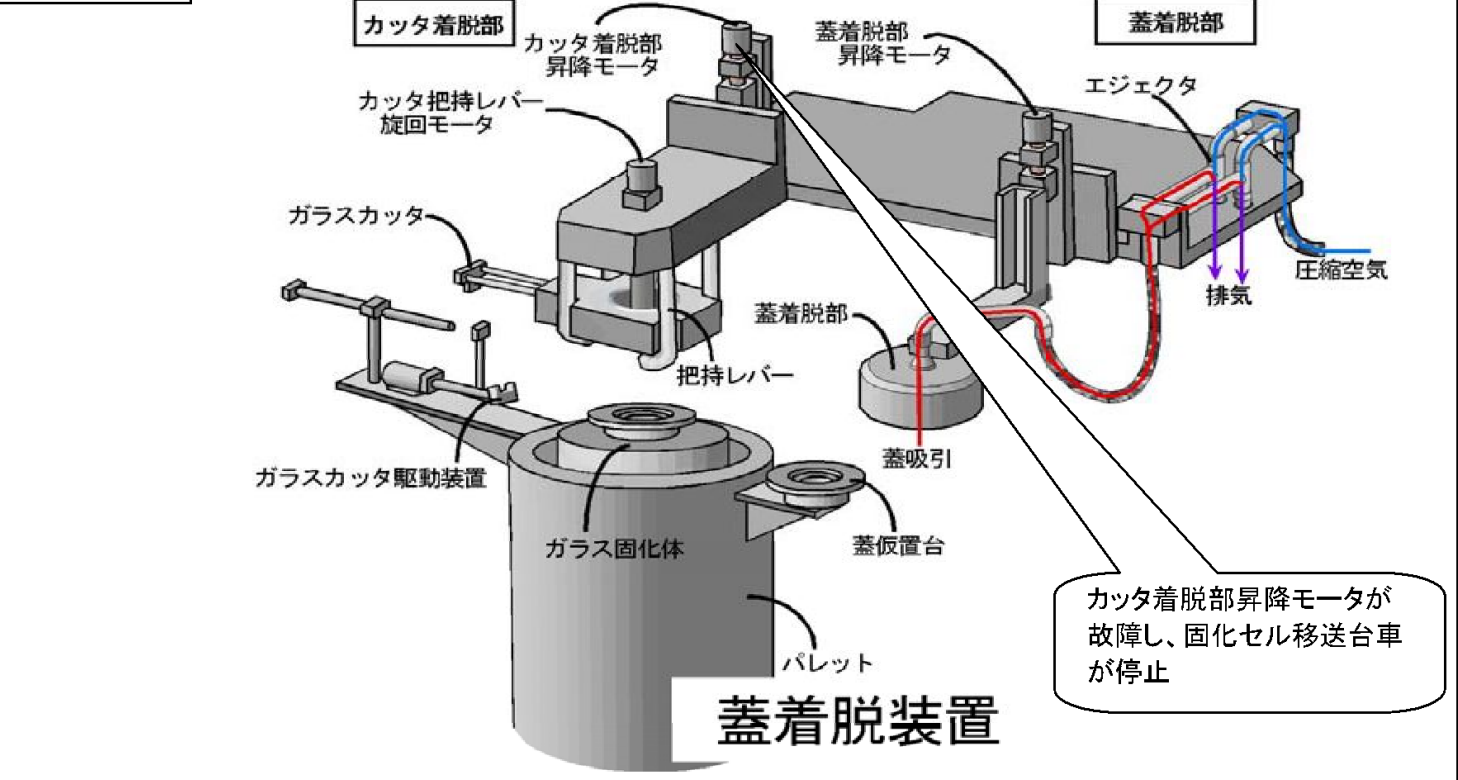
3-65. 蓋着脱装置（ガラスカッタ着脱装置）の動作不良																		
事象の概要																		
(1)発生場所：機器		高レベル廃液ガラス固化建屋：蓋着脱装置																
(2)設備の概要		ガラス固化体の蓋等の着脱を行う装置。装置にはガラス固化体容器の蓋を着脱する蓋着脱部と、流下後の糸状ガラスを切断するガラスカッタを着脱するガラスカッタ着脱部がある。																
(3)発生の状況		設備の運転中（ガラスカッタの着脱作業中）																
(4)概要		蓋着脱装置の動作不良により正常な着脱動作が出来なくなる。																
(5)原因		ガラスカッタ着脱部（カッタ着脱部昇降モータ）の故障による蓋着脱装置の動作不良。																
事象による影響																		
(1)工場外への影響		工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する建屋換気設備が稼働している建屋内での事象であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。																
(2)安全性への影響		安全上の問題は生じない。 蓋着脱装置が停止しても、ガラス固化体は移送台車のパレット内にあることから、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																
(3)作業員への影響		作業員への影響は生じない。 復旧作業は、セル外からの遠隔作業であり、作業員への影響は生じない。																
(4)他工程への影響		他工程への影響は生じない。 蓋着脱装置（ガラスカッタ着脱装置）は2系統あり、1系統が異常停止しても運転を継続出来るため影響は生じない。																
対応の概要		1.ガラスカッタ着脱部の異常であることを確認する。 2.定められた作業手順に従いガラスカッタ着脱部の保守を行う。 3.作動確認を行い、定められた操作手順に従い運転を再開する。																
公表区分		翌平日に公表（ホームページへ掲載）																
連絡区分*		<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>					トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報															
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等													

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



固化セル



復旧方法

故障した部品の交換により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

運転系統を切り替えて復旧

The diagram shows a system with two tanks and a central processing unit. A failure in the central unit (indicated by a red 'X') is shown. The system is then switched to a recovery mode (indicated by a blue arrow), where the central unit is bypassed and the system continues to operate using the tanks.